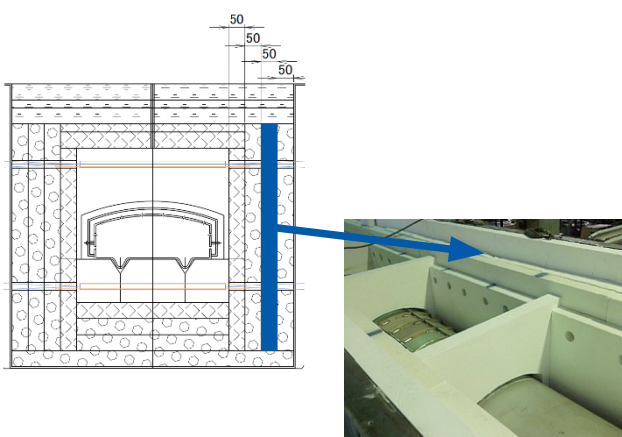
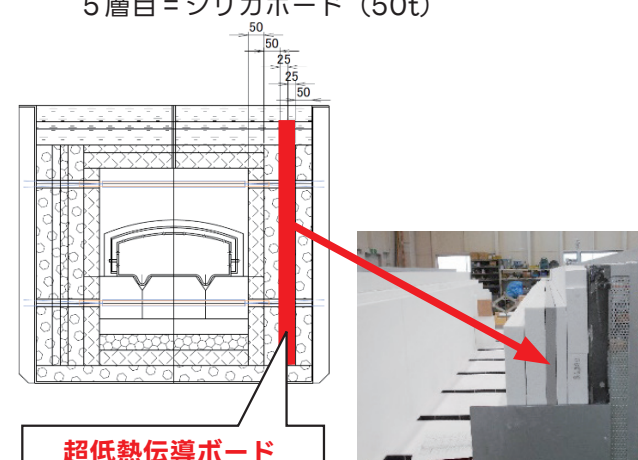


展示No.36	区分	部品	素材/材料	設備/装置	金型/治工具	システム/ソフトウェア	その他
提案名	カーボンニュートラルに対応した省エネ工業炉			工法	熱処理	新規性	業界内先行
会社名	(株)サーモエンジニアリング			所在地	〒369-1216 埼玉県大里郡寄居町富田3755		
連絡先	部署名：営業部 担当名：新井 保			URL	http://thermo-eng.co.jp		
				Tel No.	048-582-3000		
				E-mail	arait@thermo-eng.co.jp		
主要取引先	・(株)ファインシンター ・(株)ポーライト ・ナパック(株)			海外対応	<input type="checkbox"/> 可 [生産拠点国] <input checked="" type="checkbox"/> 否		

提案内容

提案の狙い		適用可能な製品 / 分野			
<input checked="" type="checkbox"/> 原価低減 <input type="checkbox"/> 品質/性能向上 <input type="checkbox"/> 質量低減 <input type="checkbox"/> 安全/環境対策 <input checked="" type="checkbox"/> 生産(作業)性向上 <input type="checkbox"/> その他()		焼結、電子部品用工業炉			
従来		新技術・新工法			
1 炉内築炉を1層目、2層目をセラミックボード 2 3層目をファイバーセラミック 3 外側の4層目をシリカボードで製作 4 放熱量：698.6W/m ² 内側より 1層目=セラミックボード (50t) 2層目=セラミックボード (50t) 3層目=ファイバーセラミック (50t) 4層目=シリカボード (50t)		1 炉内築炉の1層目、2層目は従来と同じ 2 3層目を超低熱伝導ボードに変更 3 外側4層目は同じシリカボード 4 放熱量：405.6W/m ² 内側より 1層目=セラミックボード (50t) 2層目=セラミックボード (50t) 3層目=超低熱伝導ボード (25t) 成分：シリカ：70%、炭化けい素：20%、 ガラス長繊維：10% 4層目=シリカボード (25t) 5層目=シリカボード (50t)			
		 <p style="text-align: center;">超低熱伝導ボード</p>			
セールスポイント (製造可能な精度 / 材質等)		問題点 (課題) と対応方法			
温度帯 300℃~1250℃の各装置に実績有ります。 消費電力=10%減 放熱量=10%減		超低熱伝導ボードは加工性が良くない →一部外部加工している			
開発進捗 (2022年9月現在)			特許の有無		
<input type="checkbox"/> アイデア, <input type="checkbox"/> 試作/実験, <input type="checkbox"/> 開発完了, <input checked="" type="checkbox"/> 製品化完了 (採用： <input checked="" type="checkbox"/> 実績有, <input type="checkbox"/> 予定有, <input type="checkbox"/> 予定無)			無		
従来との比較	項目	コスト	質量	生産/作業性	その他
	数値割合	10%低減 (消費電力)	—	10%増 (作業環境改善)	—